

次世代RRHを支える技術

広帯域・高効率 歪補償技術/RF技術

概要

モバイル通信システムの高速・広帯域化を実現する次世代RRH (Remote Radio Head) には、新たな技術が要求される。3.5GHzを超える周波数に対応し、且つ、マルチキャリア送信可能な電力増幅器の広帯域化技術をはじめとするRF技術及び、増幅器で発生する歪を広帯域にわたって歪補償 (Digital Pre-distortion) し、RRHの広帯域・高効率化を実現するデジタル信号処理技術を保有。

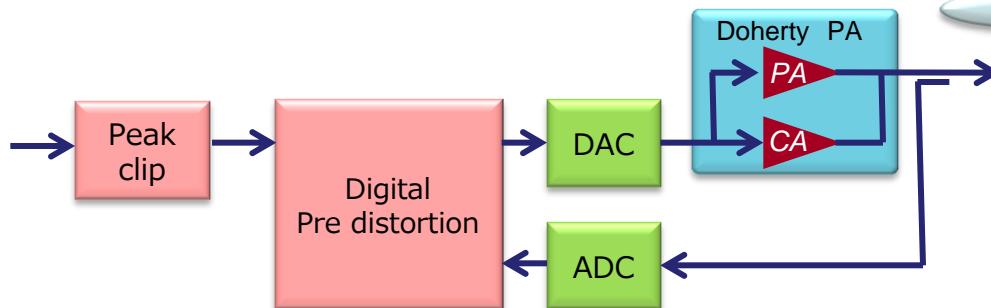
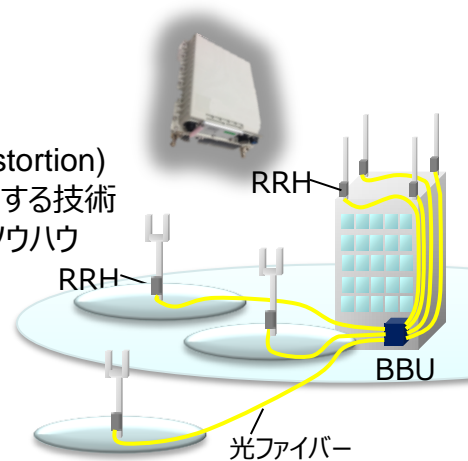
特長

広帯域化/高効率化技術

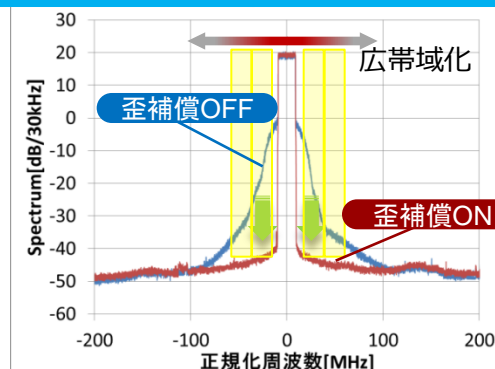
- デジタル信号処理による歪補償の広帯域化技術 (Digital Pre-distortion)
- 信号品質劣化を最小限とし、広帯域信号を最適にPeak Clippingする技術
- 歪補償性能を最良化するための、高速DAC、高速ADC使用技術ノウハウ

RF技術

- 3.5GHz / 6GHz超対応RF回路技術
- Doherty PA (Power AMP) の広帯域化技術



マルチキャリア化に対応する広帯域化技術



今後の応用分野

- LTE-Advanced対応RRH / Multi BAND対応RRH
- その他、広帯域無線通信機器

© Copyright 2014 Mobile Techno Corp.